

(参考)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会記念貨幣  
(五百円貨幣の図柄説明)

【A案】日本を代表する芸術作品 『風神雷神図屏風』

オリンピック記念貨幣  
「雷神」



パラリンピック記念貨幣  
「風神」



○ 日本を代表する芸術作品として、『風神雷神図屏風』〔作者：俵屋宗達〕をテーマに、

左：「雷神」を図柄化

右：「風神」を図柄化

したものです。

【B案】日本を代表する風景 『富士山』

オリンピック記念貨幣  
「三保の松原から望む富士山と松」



パラリンピック記念貨幣  
「三ツ峠山から望む富士山とカラマツ」



○ 日本を代表する風景として、『富士山』をテーマに、

左：三保の松原から望む富士山と松を図柄化

右：三ツ峠山から望む富士山とカラマツを図柄化

したものです。

## 【C案】東京 2020 大会の象徴・関連施設 『国立競技場』

オリンピック記念貨幣  
「旧国立競技場と東京の風景」



パラリンピック記念貨幣  
「国立競技場と東京の風景」



- 東京2020大会の象徴・関連施設として、『国立競技場』をテーマに、
- 左：旧国立競技場の背景に、左から東京駅、東京タワー、0系新幹線、国会議事堂、浅草寺雷門、東京都の花であるソメイヨシノを図柄化した
  - 右：国立競技場の背景に、左からレインボーブリッジ、東京都庁、東京駅、E7系新幹線、東京スカイツリー、東京都の木であるイチョウの葉を図柄化した
- したものです。